平成21年度

神埼市一般会計歳入歳出決算認定の決算特別委員会が開催されました。

決算特別委員会で認定された主な事業、質疑をお伝えします。

公共下水道新設改良事業

産業建設部　事業費…7億1,413万9千円

公共下水道事業は、河川や水路の水質汚濁防止や快適な居住環境を図ることを目的。

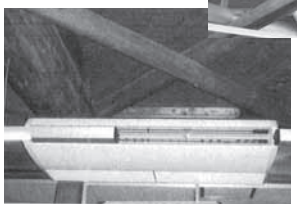
（平成21年度　土木・建築工事　水処理機械・電気設備工事）

●財源内訳

国庫補助金……117,900,000円
汚水処理整備交付金……193,650,000円
地方債……374,300,000円
受益者負担金……26,653,000円
一般財源……1,636,000円

2系列目の処理施設が整備された神埼浄化センター

千代田・脊振中学校空調設備工事



設置された空調設備（脊振中学校）

教育委員会　事業費…4,748万3千円

Q 各中学校の空調設備はどこに設置されたか。

A 脊振中学校と千代田中学校の各教室に設置した。

●脊振中学校……特別教室等10教室
●千代田中学校……教室・特別教室等27教室

市道国営千代田西1号線道路改良事業

産業建設部　事業費…1億7,567万円

Q 小桜保育園から西1号線に繋がる道路は、大型ダンプも通行できるように強化された舗装をされたのか。

A 西1号線は交通量にあった規格、舗装構成をしている。小桜保育園から西の道については道路の強度は保たれた構成になっている。

●道路改良工事　工事区間＝2,650m

市道国営西1号線道路

新エネルギー導入促進事業

はんぎーホールの太陽光発電

総務企画部　事業費…9,593万7千円

Q 新エネルギー導入促進事業で電力料金はどうなるのか。

A 売電は4月から9月までの半年間で97万5千円を収入。電気使用量は、昨年の同月分と比較しても半年間で100万円の削減が行われている。合計すると200万円の効果が出ている。

●本庁南新館…30KW　●千代田文化会館…120KW

神埼市の基幹産業（農業）を守れ

強い農業づくり交付金事業

（集落営農育成・確保緊急整備支援事業）

事業費　3,199 万 9 千円

Q 集落営農組織の育成・法人化の推進に必要な施設等の整備を図るとあるが今後の見通しは。

A 法人化の動きとしては、神埼市営農組合から法人化に向けた勉強会をやりたいとの申し出がある。就農者については17件の相談があり、新たに就農された方は４名と聞いている。三神改良普及センターも含め、何らかのブランドのある野菜の生産も必要かと考えている。

野菜価格安定基金交付準備金造成負担金

事業費　671 万 7 千円

Q 野菜価格安定基金交付準備金造成負担金について。

A 過去３年間の野菜の平均価格が下落した分の補填をする事業。

○特定野菜等事業……196 万 8 千円
（アスパラガス・生しいたけ）交付予約量 426.9 t

○県単独野菜事業……356 万 1 千円
（ミニトマト・なす・ピーマン・いちご・こねぎ・ブロッコリー・みず菜）交付予約量 505.0 t

○契約特定野菜等事業……118 万 8 千円
（いちご）交付予約量 99.9 t

ひとり暮らし高齢者等の不安を解消

緊急通報システム整備事業　事業費　2,348 万 4 千円

緊急通報システム

緊急通報システムは、神埼消防署に設置しているセンター機器を、電話回線にて一人暮らし高齢者等の居宅に設置している端末装置と直結させ、高齢者宅から緊急時に発した通報をもとに、電話による確認及び近隣協力者への通報、並びに救急車を出動させ医療機関への搬送などの対応に備えるとともに、当該高齢者等の不安を解消する事業。

●神埼町 127 基・千代田町 57 基・脊振町 27 基

利活用されていますか？住基カード

Q 神埼市の人口約３万３千で住基カードは今どれぐらい発行しているのか。

A 有効カード数424枚。

Q 住基カードが導入されて何年になるのか。

A 平成16年に導入され、７年になる。

Q 住基カードのメンテナンスにはいくらかかったか。

A 委託料の40万428円が毎年必要となっている。

Q 年間に 60 枚ほどの発行で、メンテナンスに年間 40 万円かかるなら１枚当たりの単価はいくらか。

A １枚当たり6,600円～7,000円。

住基カードシステム（千代田総合支所）